

令和3年度大学基金：受入れ状況及び実施事業

新型コロナウイルス感染拡大という大変な状況の中にも関わらず、本学への暖かい御支援をいただき、ありがとうございました。

青森県よりも感染が拡大している地域にお住いの本学卒業生や保護者の方々からの御支援もいただきました。保健医療福祉の専門職を育成する大学として、なお一層、皆様の御期待に応えられるよう、尽力して参ります。

皆様からいただきました御寄附について、2022年3月時点での状況を御報告いたします。今後とも、御支援いただきますようお願い申し上げます。

1 受入れ状況について

令和4年3月末現在 受入総額 **75,000 円**

暖かい御支援をありがとうございました。

2 実施事業について

新型コロナウイルス感染拡大は、本学の学生たちの学業や生活そのものにも大きな影響を与えました。今年度はそのような学生たちへの支援事業として、次の4つを実施いたしました。

(1) 【奨学貸付金事業】 **500,000 円**

仕送りやアルバイト収入の激減した学生に対して無利子での貸付を行いました。

(2) 【学外実習宿泊料助成事業】 **532,459 円**

例年通りの実施が困難となり、遠隔地における実習等により、宿泊費の自己負担額が大きく増加した学生へ宿泊料の助成を行いました。

(3) 【感染症対策学生緊急食糧支援事業】 **613,500 円**

日本本学生支援機構の「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」の制度を併せて、学生への支援として一人あたり3,000円相当の食料品の提供を行いました。

(4) 【新型コロナウイルスに負けずに頑張る学生への応援事業】 **405,418 円**

新型コロナウイルスに負けずに頑張る学生を応援するために学生へクリスマスプレゼントとして、一人あたり540円のお菓子の提供を行いました。